

【ノート・テイキング】の課題

FYS 第9回出題・・・提出は7月15日まで

①ノート・・・iPadでとる時代なのか

戸田寛「【ノートアプリ大全】」 <https://youtu.be/c-xbyigIQPg>

概要欄見よ [1:32:19](#) Nebo

→Microsoft、Googleでもあるのですが、、、 <https://www.nebo.app/ja/>

ふつうのWindowsPCだと、タッチパネルが必要。

何か安くてもいい方法があれば教えてください！

では、ノート・テイキングの課題

①テキスト第2章「ノート・テイキング」、そのPowerPointを読む、視聴する

PowerPointは、テキストxページのサイトから。もしくは課題に添付する。

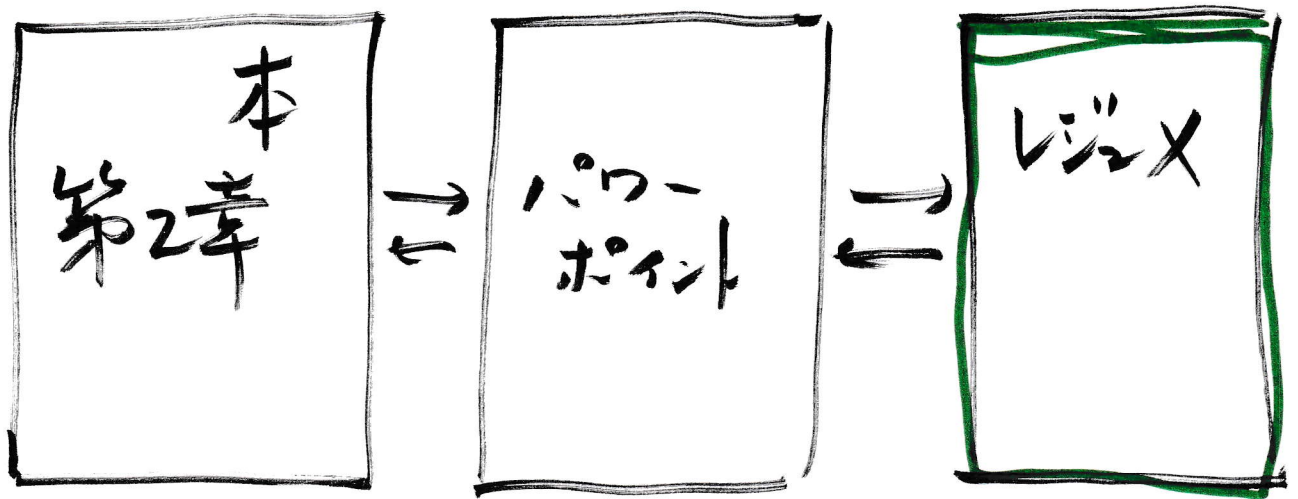
②今日このあと解説する

③以上にもっとも合っていそうな専門の授業1回分のノートを選ぶ

④今日説明する作業をそのノートに書き込む

⑤それをスキャンするか写真に撮って、課題で出すWordファイルにその画像を貼り付け、そのあとに記入する。ノートは、加藤研究室ポストへコピーを提出でもよい（名前学籍番号グループ記号を冒頭に書き、提出したことをWordファイルに書いておくとともに

チャットで連絡する）。



1-1 レビューの復元 *learning by teaching*

記号をつけ書き足す!

Q 問題



キーワード 接続語

H 仮説

G 根拠

C 結論

B 参考文献

* 足りないところは書き加える。

問題

Q

Aims

..... この章で学ぶこと

1. 講義を聴いて、重要なことをノートにとる。にはどうするか
2. 講義ノートをもとに、興味・関心をもつにはどうするか
3. エンジン100から卒研につながるノートはどうつくるか

Keywords

..... キーワード

講義 ノート、要点、テーマ、興味・関心

(大事な授業内容を
○でかこう)

H 復説:

「(予習)」

Workshop

..... やってみよう!

以下は、ある講義の様子の一部です。講義を受けているつもりで読んで、いつもやっているようにノートをとってみましょう。

▶▶▶ 問題文

今日はサンドイッチをおいしく作るコツについてお話しします。サンドイッチなら、自分の好きな材料を好きなパンにはさんで好きな形に切るだけでよいと思うかもしれませんが、見た目もきれいで、おいしく仕上げるためにはいくつかのコツがあるのです。まず、最初はバターの使い方です。パンにバターを塗ることによって、パンの中に材料の水分がしみ込むのを防ぐ役目があります。バターはあらかじめ冷蔵庫から必ず使う分量だけを出しておいて、室温一部屋の温度に戻しておきます。こうすることでバターの伸びがよくなります。また、バター2に対して、マヨネーズ1の割合で混ぜ合わせて使うと、バターが固くならないので塗りやすく、おいしくなります。

次のコツは、水分を含む材料を使う場合には、水気を十分にきっておくことです。たとえば、レタスならよく洗ってからザルに上げておきます。トマトなら薄切りにしたあとに、種をとりペーパータオルなどの上に並べておきます。また缶詰を使う場合

まとめ

これにpptの
アノテーション
イェーン

I よりよいノートをとるために

- 講義スタイルに応じてノートのとり方を変える
 1. 教科書がある場合 → 予習が可能
 2. 教科書はなく、プリント等が配付される場合 → 復習が可能
 3. 教科書もプリントもない場合 → 「講義ノート」が教科書代わり

展開
根拠

II 講義ノートをとるスキル

1. 講義前
 - テキストや前時のノートにざっと目を通し、基本的知識を得て、概要をつかんでおく。
2. 講義中
 - 集中力 = 聴こうと思って進んで聴く (← 予習がカギ)
 - 要点をつかむ = 講義を立体的に聴く
 - ノートをレイアウト化・ビジュアル化する
3. 講義後
 - ノートを見直す → ノートの空白(行間)を補充 → 疑問点の発見
 - ノートの整理 → ファイリングの工夫

根拠は？
G

C 結論:

さらに学びたい人のために

参考文献一覧

1. 佐藤望編著・湯川武・横川千晶・近藤明彦著『アカデミック・スキルズ—大学生のための知的技法入門 (第2版)』 慶應義塾大学出版会 2012.

本書の類書であり、本書の復習としても活用できる。「第2章 講義を聴いてノートを取る」では、大学の講義の特徴とノートテイキングの技術、何のためにノートを取るのか、そして具体的なテクニック、さらには良い聴き手となるためのアドバイスがある。また、「第5章 情報整理」のレポートやプレゼンテーションにつながる「情報カード」や「発想ノート」のつくり方なども参考になるだろう。

2. 吉田裕子著『大人に必要な「読解力」がきちんと身につく 読みトレ』 大和書房 2018.

ノートテイキングの手法を身につけるのは、きれいなノートをとれるようになるためではない。情報を整理し、思考し、発信するために必要なスキルである。本書を終えた後は、日々の授業などで実践を積んでいくほか、「第3章 文章を図解できれば一人前 様々な図解法を覚えてアウトプットにつなげよう」を読むことをお勧めする。さらにノートテイキングのコツを学ぶことができ、アウトプットの基礎にもつながるだろう。

【ノート・テイキング】の課題

FYS 第9回出題・・・提出は7月15日まで

【 】学籍番号名前

└グループ記号

□指示に従って書き込みをした「ノート」を以下に貼り付ける（スキャンするか写真に撮る）。1ページが1枚になるように大きく。もしくは加藤研究室ポストへ提出（ここにその旨記入すること）。どちらの場合も以下の下線部は記入すること。

授業名： 担当教員： 月 日（曜日） 時間目

□以下記入すること ※③以外は、3行以上書こう。⑥まであります。

①テキスト第2章（本文と PowerPoint）から学んで今回活かした点について簡単に書け。

②このノートをとった授業から、卒研につながる（つなげたい・ひきとる）ことは何か。

③FYS のレポートのタイトルをサブテーマまで含めて書く。

④FYS のレポートの作成に活かそうと思うことをまとめよ。

⑤この授業のよいところ、悪いところを分析してまとめよ。

⑥その他 やってみたいのコメントなど

以上